

記載例

農業経営改善計画認定申請書

年 月 日

目標年は、5年後としてください。
(申請：令和3年→目標：令和8年)

申請者	住所	胎内市新和町2番10号		連絡先	0254-43-6111
	フリガナ	タイナイ	タロウ	フリガナ	
	個人・法人名	胎内 太郎		代表者氏名 (法人のみ)	
	生年月日・ 法人設立年月日	昭和29年1月1日		法人番号	

■該当する営農類型にチェックをして下さい。

農業経営基盤強化促進法（昭和55年）

- 「単一経営」とは、経営体毎の農産物販売金額1位の部門（作目）の販売金額が、農産物総販売金額の80%以上を占める経営をいいます。
- 「複合経営」とは、経営体毎の農産物販売金額1位の部門（作目）の販売金額が、農産物総販売金額の80%に満たない経営をいいます。
- 「工芸農作物」とは、さとうきび、たばこ、茶、てんさい、こんにゃくいも、なたね、いぐさ、ホップ、ごま、はっか、じょちゅうぎく、ラベンダー、薬用作物などの作物をいいます。
- 「その他の作物」には、芝、種苗、栽培きのご類（施設栽培を含む）、桑葉、牧草等の販売を含みます。
- 「その他の畜産」には、養蚕、馬を肥育しての販売、めん羊、やぎ、うさぎ、うずら、その他の毛皮獣及びミツバチの飼養等の販売を含みます。

① 農業経営体の営農活動の現状及び目標

(1) 営農類型

現 状	目 標 (年)
<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営	<input checked="" type="checkbox"/> 稲作 <input type="checkbox"/> 麦類作 <input type="checkbox"/> 雑穀・いも類・豆類 <input type="checkbox"/> 工芸農作物 <input type="checkbox"/> 露地野菜 <input type="checkbox"/> 施設野菜 <input type="checkbox"/> 果樹類 <input type="checkbox"/> 花き・花木 <input type="checkbox"/> その他の作物 () <input type="checkbox"/> 複合経営
<input checked="" type="checkbox"/> 酪 農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養 豚 <input type="checkbox"/> 養 鶏 <input type="checkbox"/> 養 蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ()	<input checked="" type="checkbox"/> 酪 農 <input type="checkbox"/> 肉用牛 <input type="checkbox"/> 養 豚 <input type="checkbox"/> 養 鶏 <input type="checkbox"/> 養 蚕 <input type="checkbox"/> その他の畜産 ()

(2) 農業経営の現状及びその改善に関する目標

	現 状	目 標 (年)		現 状	目 標 (年)	主たる従事者の人数
年間所得	250万円	400万円	年間労働時間	3,500時間	3,400時間	
主たる従事者1人 当たりの年間所得	250万円	400万円	主たる従事者1人 当たりの年間労働時間	1,500時間	1,400時間	

② 「年間所得」欄は、生産・加工・販売・その他の関連・附帯事業に係る所得について、**売上金額ではなく、経費を差し引いた金額を記載してください。**
※達成目標額は1人あたり400万円以上です。

(耕 種)	作付面積 (a)	生産量	作付面積 (a)	生産量	(畜 産)	飼養頭数 (頭、羽)	生産量	飼養頭数 (頭、羽)	生産量
水稻	500	27,000	700	37,800	繁殖雌牛	1	1	10	10

■自家用野菜など、販売を目的としない作目は書かないでください。

(2) 農畜産物の加工・販売その他の関連・附帯事業（売上げ）

事業内容	現 状	目 標 (年)
	円	円
	円	円
	円	円

■主たる従事者とは、
・個人の場合、経営者（主に世帯主）を、
・法人の場合、役員など主に作業を行っている方を言います。

ア					イ 農業生産施設									
<p>■前のページの「②農業経営の規模拡大に関する現状及び目標」に記載した面積と合計を一致させてください。</p> <p>※作付けを行っていない所有地など、目標所得を達成するために影響しない土地は含めないでください。</p>					現状 (a)	目標 (a)	種別	所在地		規模				
								都道府県名	市町村名	現状		目標 (年)		
										棟	m ²	棟	m ²	
					150	150	牛舎	新潟県	胎内市	1	20	1	200	
借入地	新潟県	胎内市	田		350	550								
その他														
経営面積合計					500	700					1	20	1	200

■農畜産物の生産の用に供する施設を記載してください。
(パイプハウス、畜舎など)
※面積の単位はm²となっていますのでご注意ください。

③ 生産方式の合理化に関する現状と目標・措置

現状～が課題なので、～を目指して、～を行う。

■農地の集積・集約化、GAPの導入、生産の効率化・高度化、スマート農業の推進、新技術の導入、有機農業の推進等の目標・措置について記載してください。

④ 経営管理の合理化に関する現状と目標・措置

■簿記帳等の会計処理、経営内役割分担、経営の法人化、高付加価値化・ブランド化、新たな販路拡大や新製品の創造等の目標・措置について記載してください。

⑤ 農業従事の態様の改善に関する現状と目標・措置

■人材確保に向けた就業規則等の整備(休日制の導入)、相続・経営継承に関する取組、家族間の役割分担等(家族経営協定を締結している場合)等の目標・措置について記載してください。

⑥ その他の農業経営の改善に関する現状と目標・措置

■③～⑤以外(6次産業化への取組、有利販売の取組(有機・減々等)、園芸品目の導入、直売所への出荷等)の目標・措置について記載してください。
また、農業資金の借入を検討している方は記載してください。

(参考) 経営の構成

(1) 構成員・役員										(2) 雇 用 者					
氏名 (法人経営にあっては の氏名)	現 状			見 通 し (年)			常時雇 (年間)		実人数	現状	人	見通し	人		
	業務	主たる従事者	年間農業従事時間	担当業務	主たる従事者	年間農業従事時間	臨時雇 (年間)	延べ人数							
胎内 太郎	67	男	本人	農作業全般	○	1,500	農作業全般								
胎内 花子	65	女	妻	農作業全般		1,200	農作業全般								
胎内 一郎	42	男	長男	農作業全般		800	農作業全般	○							

■「主たる従事者」欄には、主たる従事者である場合には○を記載してください。

